

1. 活動のテーマ

「音楽遊び」

テーマ設定の理由…

音楽遊びの時間に子どもたちにリボンを持たせて自由に動かしてもらおうと、風・雨・ひこうき等様々なものに見立てて楽しそうに表現する様子が見られたため

2. 活動スケジュール

- ① リボンを自由に動かす⇒曲に合わせて動かす
- ② ボールが何に見えるか？想像し表現する(例：卵、赤ちゃん、重い石)
- ③ 大判の軽い布を全員で持ち、波を表現する
- ④ 小さい布を持ち、お魚など海の生き物を表現する
- ⑤ ①で聴いた曲に対して小さなスカーフを持ち、音楽に合う動きを自分で考えてもらう

3. 探究活動の実践

・何を表現しても良いと言われるともっと戸惑うかと思ったが、子どもたちはとても積極的だった。リボンを何人かまとめて上に持ち(虹はたくさんの方がきれい!)、ぐるぐる速く回して(観覧車じゃ目が回るね)、風は吹く強さ、弱さで季節を表したりした。布の表現もそれぞれユニークで、時々こちらが声をかけてお友だちの発想を共感する時間を設けた。(大きな魚、小さな魚、海藻など)

ボールはこちらで「これは思い石です」「私の好きなコロ(犬)です」と設定を伝えてから動いてもらうと犬の頭をなでたり、小さい弟を抱いて揺するなど、自ら表現することができた。お友だちのが良いなと感じると「おお～、よいね～」と素直に共感できた。

4. 振り返り

・何もない状態で体で何かを表現するのは大人でも難しいが、布とか、リボンなどの道具があれば表現しやすくなる。子どもたちの斬新な発想に感心することも多かった。比較的自由な発想が不得意の子ども達もいるのだが、積極的に参加するお友だちを見てまずは同じように表現することも良い経験になっていくと思われる。

